

【将来に向けてありたい自分】

『キャリア教育』と聞いて何を思い浮かべますか？それは職業教育のことではありません。学校での活動を通して「変化する社会に対応する力」、「自分で課題に立ち向かう力」を身につけること、つまり、日々の授業や行事、委員会や部活動に取り組むことで、一人ひとりが「自己理解を深めながら、自らが望む生き方を決め、それを実現する力を育む」ことを目指す、ということです。スマホでは簡単に何でも調べられますが、膨大な量の情報にさらされる可能性も秘めています。ウェブにある情報の真偽を考えず、振り回されたりしていませんか？そうならないためにもあらゆる場面での学びを大切にしてください。学びは勉強だけではありません。真の学ぶ意味に気づくためにも在学中にたくさんのことに挑戦してください。自身が経験したことは自分を知ることとなり、それは「ぶれない自分軸の確立」へと繋がります。この時期、皆さんは進路選択が目前に迫っていると思います。1年生は文理選択、2年生は志望分野選択、3年生は受験校決定。選択する際には自分自身を遠くから（＝客観的に）見てみましょう。『自分の歩んできた道を振り返る（過去）、これから先の道をイメージする（未来）。』皆さんの前には道はありません。金沢高校での様々な経験が皆さんの行く先を照らすものになることを願っています。「自分らしい生き方の実現」、そのためにもまずは日常生活全般に対して一生懸命取り組むことから始めてみませんか？

主幹教諭 藤原 史恵

【文化祭を終えて】

令和元年以来、3年ぶりの文化祭となりました。コロナ禍の影響もあり、多くの規制の中での開催となりました。生徒会としては、5月から幾度も会議を重ね、様々な準備を整え挑んだものでした。予期せぬ事態も多くありましたが、その都度役員一同、力を合わせて乗り切り、無事当日を迎えることができました。先生方や生徒の皆さんを含めた各方面の方々の協力もあってこそこの文化祭だったと考えます。皆さんご協力ありがとうございました。

さて、3年生にとっては、高校生活最初で最後の文化祭でしたが、十分に楽しめましたか。この文化祭から得た活力で、進路実現を目指し、ともに努力していきましょう。また、コロナウイルスの感染状況も油断できない現状ではありますが、1、2年生が来年度以降も文化祭を実施できるよう願っています。その時には、是非今年以上に盛り上がるような最高の文化祭を作り上げてください。応援しています。

生徒会長 勝尾 隆之介

【前期新人大会の結果】

水泳部

[男子] 400Mメドレーリレー		優勝
400Mリレー		優勝
100M平泳ぎ	越村航太郎(1-9)	2位
50M平泳ぎ	高井直人(1-11)	優勝
50M自由形	東方琉河(2-4)	3位
200M個人メドレー	山本将仁(2-4)	優勝
400M個人メドレー	山本将仁	優勝
50M背泳ぎ	砂田昇哩(2-8)	優勝
100M背泳ぎ	砂田昇哩	優勝
100Mバタフライ	吉田真沙斗(2-10)	2位
男子総合		優勝
[女子] 400M自由形	中池菜緒(2-12)	優勝
800M自由形	中池菜緒	優勝

【水泳部 選手コメント】

昨年度の新人と今年度の総体で優勝を逃し、とても悔しい思いをしていたので、今回の新人戦で男子総合優勝ができ、嬉しかったです。来年度は、どの大会でも優勝を譲らず勝ち続けたいと思います。

(2年8組 砂田昇哩)



テニス部

[男子] 団体		優勝
シングルス	染谷柊真(1-11)	優勝
ダブルス	染谷／源聖悟(2-9)	優勝
	中山敦揮(2-2)／野村怜矢(2-3)	ベスト4
[女子] 団体		2位
シングルス	北村海遥(1-11)	ベスト8
	竹田愛夏(2-3)	ベスト8
	矢田絢音(1-8)	ベスト8
ダブルス	北村／矢田	ベスト4
	三原光玖(2-1)／竹田	ベスト8

[男子テニス部 選手コメント]

今大会を終えて、まず3冠を達成することができてとてもうれしかったです。インターハイで悔しい思いをして、絶対に地区大会や新人大会で優勝しようと思ってトレーニングやケアや練習を前よりも工夫して取り組んできました。結果両方で優勝することができ、努力は裏切らないと感じました。

(1年11組 染谷 柊真)



[女子テニス部 選手コメント]

新チームになって初めての団体戦で準優勝という結果を残すことができました。惜しくも優勝はできませんでしたが、この悔しさをバネに北信越大会ではさらに良い結果を出せるように頑張っていきたいと思います。

(2年11組 古田 美季奈)



陸上競技部

[男子] 400mH	勝田優翔(2-2)	優勝
走高跳	窪田遼太郎(2-9)	2位
	山本脩矢(2-5)	3位
棒高跳	山本時来光(1-12)	優勝
	杉林一輝(2-4)	2位
4×100mR	尾村直人(2-13)／奥村溪(2-2)	
	西澤駿馬(2-4)／山本時	2位
4×400mR	森田幸祐(2-11)／丹羽亮太(2-4)	
	西澤／勝田	優勝
男子総合		3位
[女子] 400m	安田綾乃(2-1)	2位
100mH	橋村碧奈(2-3)	3位
砲丸投	相川七葉(2-6)	2位
円盤投	工藤七海(1-12)	3位
女子総合		3位

[男子 選手コメント]

新人大会を終えて私が感じたことは、勝負の難しさです。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で出場辞退となり、2年生にとっては初めて最後の新人大会でしたが、多くの選手が、あと一步のところまで北信越大会出場を逃してしまいました。来年の県総体では全員が北信越大会に参加できるよう頑張りたいと思います。

(2年2組 奥村 溪)

[女子 選手コメント]

女子選手10名という少ない人数の中で総合3位を獲得することができました。夏合宿や日々の練習の成果が十分に発揮できたと思います。まだまだ課題はたくさんありますが、北信越大会では優勝目指して頑張ります。

(2年3組 橋村 碧奈)



※詳細はホームページにて確認してください。